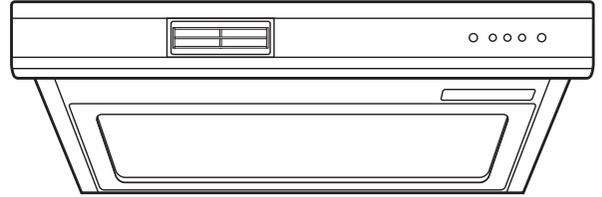


蒸気排出ユニット (家庭用)

取扱説明書



■薄型・低騒音モデル

形名

KSV-B060D□

KSV-B075D□

KSV-B090D□

■標準モデル

形名

KSV-B060S□

KSV-B075S□

KSV-B090S□

※形名末尾の□は、パネルの色を示す記号が入ります。

もくじ

安全上のご注意	1～3
特長	4
炊飯器・電気ポットなどの設置のしかた	4
各部のなまえ	5～6
正しい使いかた	7～9
お手入れのしかた	10
故障?	11
仕様	12
廃棄処分について	13
保証とアフターサービス	14
保証書	裏表紙

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
取付・設置日・販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは蒸気排出ユニットをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 設置説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保管してください。

安全上のご注意

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。

つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明



警告

“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること”を示します。



注意

“取扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること”を示します。

※1：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。

具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

使用中や使用直後は、高温部（蒸気回収口・排気口およびその周辺）に
触らない

やけどの恐れがあります。



電気部品や操作パネル、排気口に
水をつけたり、水を掛けたりしない

ショート・感電の
恐れがあります。



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

発火・感電したり異常作動して、けがをする恐れがあります。



警告

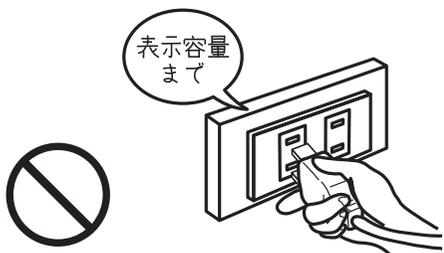
火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や、揮発性の引火物を近づけない

変形や火災の恐れがあります。



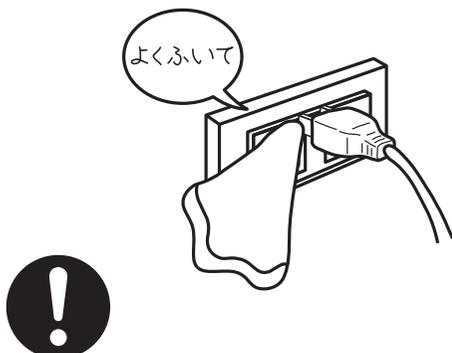
電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具を使わない

発熱により、火災の原因になることがあります。



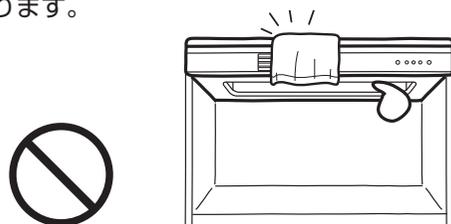
炊飯器・電気ポットなどの電源プラグの刃および刃の取り付け面に、ほこりが付着している場合は、乾いた布などでよくふく

火災の原因になることがあります。



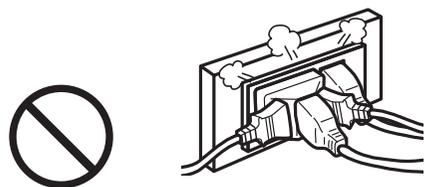
ふきんを掛けるなどして、排気口をふさがない

蒸気が本体にこもり、故障・漏電・火災の原因になります。



たこ足配線をしない

分電盤のブレーカーが働き、蒸気排出ユニット及び電気器具を正常に使用できなくなります。

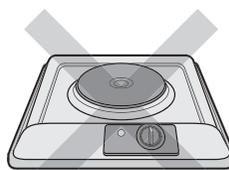


収納庫の中で、使用時に高温になるものは使用しない

火災の恐れがあります。

- ・電気コンロ
- ・オーブントースター、トースター
- ・魚焼き器
- ・ホットプレート
- ・電子レンジ、オープンレンジ
- ・卓上型電磁（IH）調理器

など



安全上のご注意 (つづき)

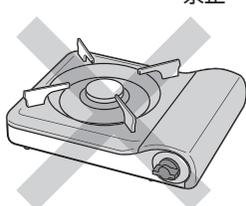
警告

ガス炊飯器等の電気以外で調理する器具を使用しない

火災の恐れがあります。



禁止



圧力なべは使用しない

蒸気・熱がこもり、故障・事故の原因になります。



禁止

注意

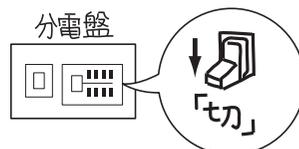
排気口や蒸気回収口付近には、近づかない

蒸気・温風により、やけどの恐れがあります。



長時間で使用にならないときは、分電盤のブレーカーを切る

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。



操作部を鋭利なもので操作しない

スイッチ、パネル部が破損する恐れがあります。



排気口の正面に、ガスコンロなどを設置しない

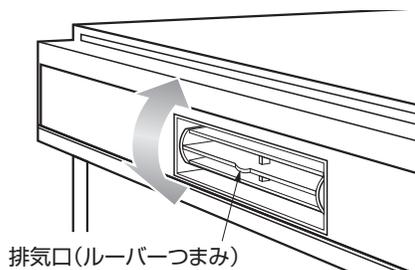
排気口から出てくる蒸気や風によって炎が立ち消える恐れがあります。

※設置場所の変更ができないときは下記をご参照ください。



■ガスコンロが立ち消えてしまうとき

●対面型システムキッチン等で、本製品設置場所がガスコンロの正面になってしまう場合、排気口から出る風の影響でコンロの火が消えてしまうことがあります。本製品のルーバーを上向き、または下向きにしコンロに風が当たらないようにしてください。



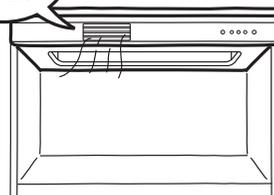
排気口(ルーバーつまみ)

特長

炊飯器や電気ポットなどの運転（電流）を感知し、自動的に排気ファンを運転し、蒸気を庫外に排出します。

手動運転も可能です。

自動的に排出



炊飯器・電気ポットなどの設置のしかた

収納して使用できる電気器具

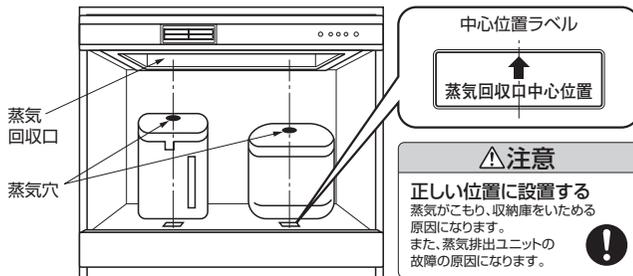
- ・炊飯器
- ・電気ポット
- ・コーヒーメーカーのみ

収納して使用できない電気器具

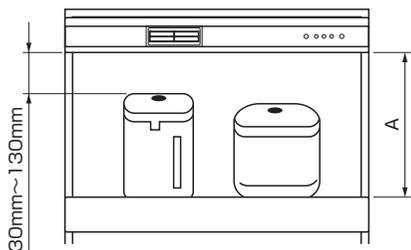
- 高温になるもの { 電気コンロ、オーブントースター、トースター、魚焼き器、ホットプレート、電子レンジ、オープンレンジ、卓上型電磁 (IH) 調理器、圧力なべ など
- ガス器具 { ガス炊飯器、カセットコンロ など

電気器具の設置

蒸気を正常に収納庫外へ排出するために、お使いの電気器具の蒸気口の位置をスライドカウンターに貼り付けられている「中心位置ラベル」の↑印に合わせてお使いください。



電気器具の大きさの目安



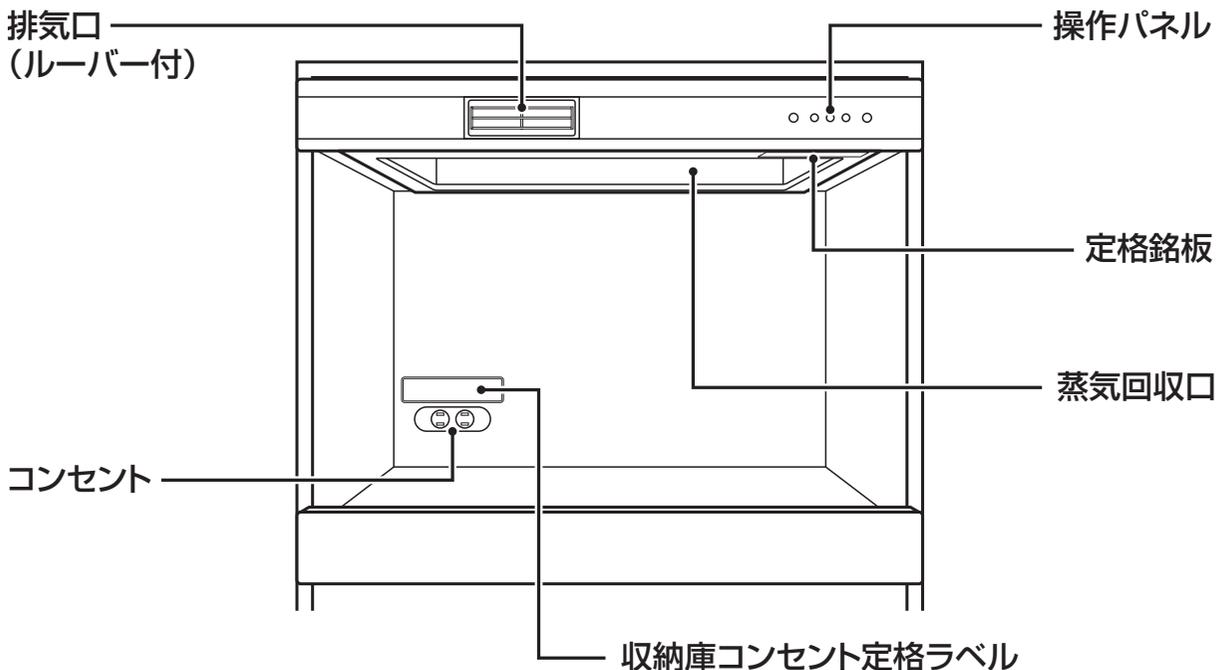
	炊飯器	電気ポット	コーヒーメーカー
電気器具の容量の目安	0.5L(3合)~1.8L(1升)	2.0L~3.0L	—
電気器具の高さの目安	(A寸法) - (30mm ~ 130mm)		

- 蒸気排出ユニットと電気器具との距離が、上記 30mm ~ 130mm を超える場合は、蒸気が回収口から漏れ、庫内が結露することがあります。
- 使用時の環境条件、電気器具の機種によっては、上記範囲内であっても庫内に結露が生じることがあります。
- 結露が生じた時は、布などでふき取ってください。
- 電気器具の設置等の規制については、お使いの器具の取扱説明書をご覧ください、その内容の指示に従ってご使用ください。

各部のなまえ

■本 体

※下図は一据付例です。収納庫・コンセントは実際にお使いの物と形状・位置が異なる場合があります。



⚠ 注意

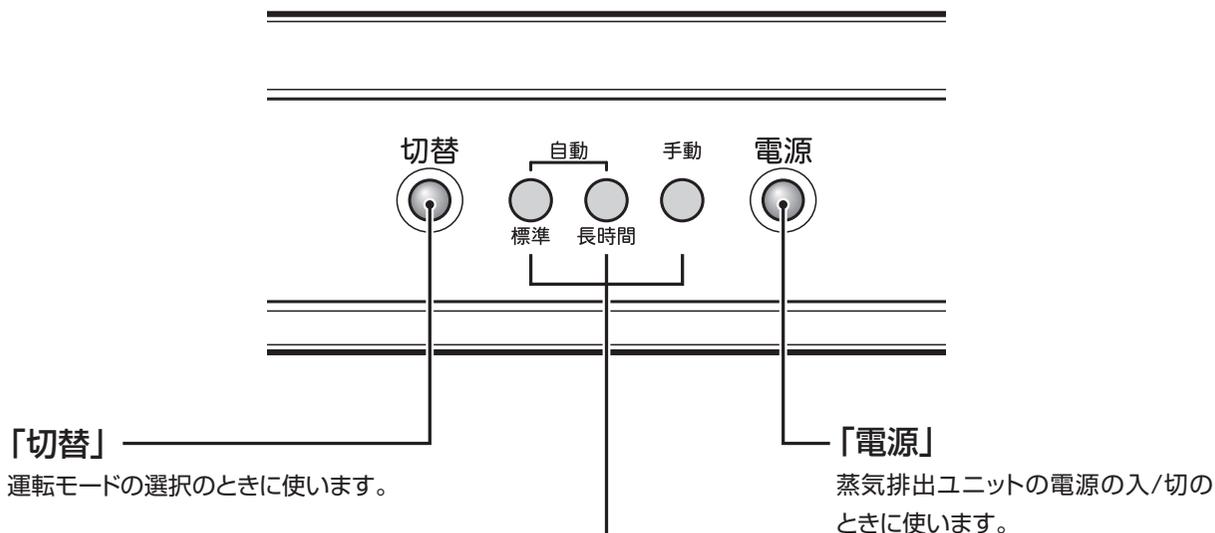
施工環境によって異なります。
表示の電気容量を守ってご使用ください。

各々1480Wまで

または

2口合計1480Wまで

■操作パネル部



「運転モード」表示ランプ

- 自動 標準 標準的な炊飯器や電気ポットなどを使用するときに点灯させます。(P.7参照)
- 自動 長時間 炊飯の種類によって「自動標準」で対応できないときや、炊き上がり後の保温状態でも蒸気を出し続ける炊飯器を使用するときに点灯させます。(玄米炊きなど)(P.8参照)
- 手動 蒸気排出ファンの運転を任意に行うときに使います。自動モードで対応できない炊飯モードをご使用になる場合に点灯させます。安全のため3時間で自動的に切れます。(P.9参照)

正しい使いかた

⚠注意

収納する器具のコードは長く引き出さない

レールやスライド台にはさみ込み、コードをきずつけ、火災の原因になります。



長い間使用しないときは、万一の通電による事故を防ぐために、炊飯器・電気ポットなどの電源プラグを抜く

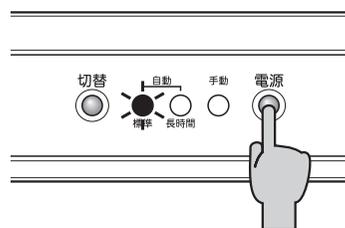


自動標準モード

- 「自動 標準」モードは電気器具の通電（2.5A以上の電流〈約250W以上の電力〉が30秒以上続いた状態）を検知し、自動的にファンが動作します。
- 通常は、「自動 標準」モードで運転するよう設定されています。

1 電源キーを押します。

- 「自動 標準」のランプが点灯します。
- P.8の「自動長時間モード」に記されたような炊飯器を使用する場合以外は、このモードを使います。
- 炊飯や湯沸しが始まり、通電を検知すると、自動的に排気口から蒸気を排出します。



2 炊飯や湯沸しが終わったのち（電流が2.5A以下〈電力が約250W以下〉に落ちたときから）、約20分で蒸気排出ユニットのファンが自動的に止まります。（ご使用になる炊飯器によっては、20分より短くなる場合があります。）

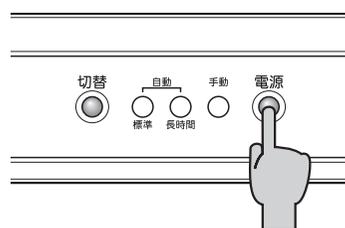
※ランプは電源を切るまで常に点灯しています。

3 再沸とうが行われ、通電を検知したときは、蒸気排出ユニットの運転が再開します。

- 自動的に排気口からの蒸気の排出を再開します。再沸とうが終わったのち、約20分で自動的に止まります。

4 炊飯器・電気ポットなどを使わないときは、電源キーを押してください。

- ランプが消灯し、蒸気排出ユニットの電源が切れます。

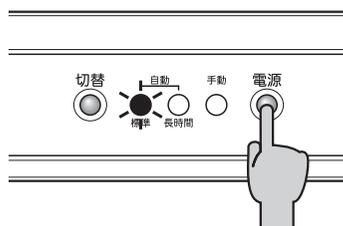


自動長時間モード

- 「自動 長時間」モードは電気器具の通電（2.5 A以上の電流〈約250W以上の電力〉が30秒以上続いた状態）を検知し、自動的にファンが動作します。
- 炊飯の種類によって「自動標準」で対応できないときや、炊き上がり後の保温状態でも、蒸気を出し続ける炊飯器を使用する場合には、「自動 長時間モード」を選択してください。

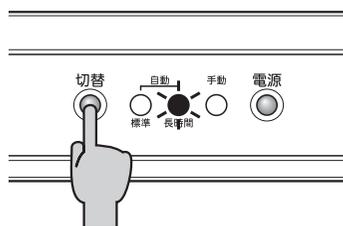
1 電源キーを押します。

- 「自動 標準」のランプが点灯します。



2 切替キーを1回押します。

- 「自動 長時間」のランプに切り替わります。
炊飯や湯沸しが始まり、通電を検知すると、自動的に排気口から蒸気を排出します。

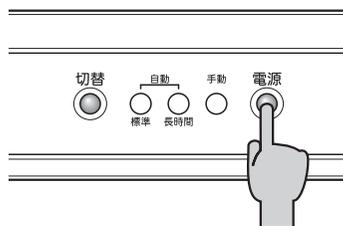


3 炊飯や湯沸しが終わったのち（電流が2.5 A〈電力が約250W〉以下に落ちたときから）、約2時間で蒸気排出ユニットのファンが自動的に止まります。

※ランプは電源を切るまで常に点灯しています。

4 炊飯器・電気ポットなどを使わないときは、電源キーを押してください。

- ランプが消灯し、蒸気排出ユニットの電源が切れます。



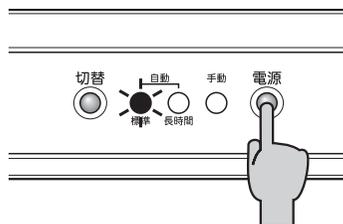
正しい使いかた (つづき)

手動モード

- 電気ポットの再沸とう時など、通電後すぐに蒸気が出始める場合にお使いください。
- 排気ファンの運転を任意に行うことができます。

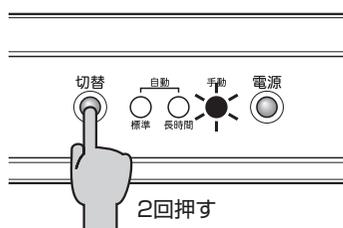
1 電源キーを押します。

- 「自動 標準」のランプが点灯します。



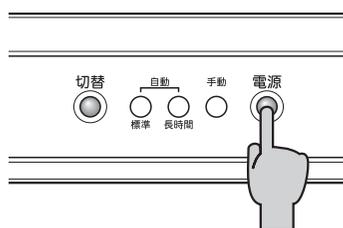
2 切替キーを2回押します。

- 「手動」のランプに切り替わり、蒸気排出ユニットの運転を開始します。



3 運転を止めるときは、電源キーを押します。

- ランプが消灯し、蒸気排出ユニットの電源が切れ、運転が止まります。
また、切り操作をしない場合でも、安全のため約3時間で運転が止まり、ランプが消灯します。



⚠注意

炊飯や湯沸し中は、必ず排気ファンの運転を行う

蒸気がこもり、収納庫をいためる原因になります。

蒸気排出ユニットの故障の原因にもなります。

また、蒸気により、収納されている電気器具などの故障の原因になります。



お手入れのしかた

⚠️ 注意

ステンレスは、汚れが長時間付着した状態で放置しない

さび発生の原因になります。



ステンレスは、スチールたわし等でこすらない

もらいさびの原因になります。



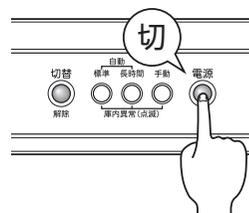
お手入れの前に必ず本体を停止状態にしてから行う

運転中の場合は電源キーを押して本体を停止状態にしてください。

けがの恐れがあります。



電源キーを押す



お願い

汚れは家庭用台所中性洗剤を含ませたやわらかい布でふきとり、次に乾いたやわらかい布で洗剤がのこらないようにふきとる

住宅用合成洗剤、住宅家具用合成洗剤、カビとり用洗浄剤などは使用しない

住宅用合成洗剤、住宅家具用合成洗剤、カビとり用洗浄剤などを使用するとプラスチック部に変形、割れ、ヒビ等が生じて事故の発生する危険性がありますので使用しないでください。

クレンザー、ベンジン、シンナー、アルコール、化学ぞうきんなどでふいたり、たわしを使用しないでください。



禁止



- 操作パネルや前面パネルの汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
- 蒸気回収口や排気口は、よく絞った柔らかい布で水ぶきしてください。
- ステンレス部分（蒸気排出ユニット底面）は、よく絞った柔らかい布で水ぶきしてください。
- 洗剤を使う場合は、薄めた中性洗剤に浸し、よく絞った布でふいた後、水を含んだ布で洗剤をふき取り、最後に、乾いた布でからぶきしてください。
- ご使用后、蒸気回収口およびその周囲のぬれが多く、気になるときは、柔らかい布でふき取ってください。

故障？

●修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

症 状	点 検 す る と こ ろ
器具の電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">●炊飯器・電気ポットなどの電源プラグをコンセントに差込みましたか。●屋内分電盤のブレーカーが「入」になっていますか。
収納庫内に蒸気がこもる	<ul style="list-style-type: none">●炊飯器・電気ポットなどは、正しい位置に配置されていますか。 (→P.4参照)●排気口をふさいでいませんか。●使用時の環境条件や電気器具の機種、その運転モードによっては、一時的に蒸気漏れが生じることがありますが、異常ではありません。●ファンが停止後に収納庫内に結露が見られるときは、「手動モード」にてファンを動作させてください。●お使いになられている電気器具のパッキンが古くなり蒸気が漏れていませんか。ご使用の器具の取扱説明書に従い、パッキンの交換、修理をしてください。
蒸気の発生からファンの動作が遅れる	<ul style="list-style-type: none">●およそ60秒以内の遅れは、異常ではありません。●自動モードでは、家電収納内器具の動作電流を検知してファンが作動します。蒸気検知ではありません。
炊飯器・電気ポットの保温中にファンが動作する	<ul style="list-style-type: none">●炊飯器・電気ポットの機種によっては、保温中に大きな動作電流が発生し、その電流を検知してファンが動作することがありますが、異常ではありません。その際は、保温中であっても蒸気の発生が考えられるため、ファンが動作します。●ファン動作が不要な場合は、電源を切ってください。
排気口からの風でガスコンロの炎が立ち消えしたり、ゆらいだりする	<ul style="list-style-type: none">●排気口のルーバーが適正な角度になっていますか。(→P.3参照)
屋内分電盤のブレーカーが働く	<ul style="list-style-type: none">●収納庫内コンセントにたこ足配線をしていませんか。●収納庫コンセント定格ラベルの表示容量以上の電力を使用していませんか。

仕様

■薄型・低騒音モデル

形名		KSV-B060D□	KSV-B075D□	KSV-B090D□
外形寸法	幅 (mm)	596	746	896
	奥行 (mm)	383		
	高さ (mm)	68		
定格	電源 (V)	100(50/60Hz共用)		
	消費電力 (W)	13/12		
機能	運転モード	・自動/標準モード(遅延タイマー 20分) ・自動/長時間モード(遅延タイマー 2時間) ・手動(最大 3時間)		
	自動運転機能	電流検知式(検知電流 約2.5A)		
	安全装置	電流ヒューズ(3A)		
	モーター	くまとり式		
電源接続方式		端子台直結式(アース端子付)		
製品質量 (kg)	4.0	5.0	6.0	

■標準モデル

形名		KSV-B060S□	KSV-B075S□	KSV-B090S□
外形寸法	幅 (mm)	596	746	896
	奥行 (mm)	383		
	高さ (mm)	80		
定格	電源 (V)	100(50/60Hz共用)		
	消費電力 (W)	10/9		
機能	運転モード	・自動/標準モード(遅延タイマー 20分) ・自動/長時間モード(遅延タイマー 2時間) ・手動(最大 3時間)		
	自動運転機能	電流検知式(検知電流 約2.5A)		
	安全装置	電流ヒューズ(3A)		
	モーター	くまとり式		
電源接続方式		端子台直結式(アース端子付)		
製品質量 (kg)	4.5	5.5	6.0	

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

廃棄処分について

- この商品を廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

お客様ご相談センター

☎ 0120-610-087

FAX 03-6862-9107 (通信料:有料)

受付時間: 9:00~17:00

ご依頼の際は以下の内容をお知らせください。

- 製品の商品名および形名、製造番号、
- 症状 ●設置日 ●お名前、ご住所、お電話番号

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する企業や協会の会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。
- ・お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録、録音させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

保証書 (一体)

- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「取付・設置日、販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店または工事店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間…取付・設置日から1年間
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の最低保有期間

- 蒸気排出ユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

11ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはお使いになるのをやめ、必ず電源を「切」にしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理についてはお買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

出張修理

ご連絡していただきたい内容

品名	蒸気排出ユニット
形名	定格銘板に記載の形名を確認ください。 定格銘板の位置はP.5に記載されています。
設置日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	☎ —



愛情点検

●長年ご使用の蒸気排出ユニットの点検をぜひ！

このような
症状は
ありませんか。

- 本体が異常に熱い。
- 使用中に異常な音がする。
- コゲくさいにおいがする。
- ランプが時々点滅する。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、分電盤のブレーカーを「切」にして、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

蒸気排出ユニット 保証書

出張修理

形名			
★お客様	お名前	TEL ()	
	ご住所 〒	無効	
★販売店	住所名		
保証期間	取付・設置日から1年間	★取付・設置日	年 月 日

本書は、取扱説明書、本体貼付けラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで保証期間内に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理を行うことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときには、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼ください。

修理の際には必ず本書をご提示ください。

★印欄に記入がない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。

本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障および損傷。
- (ロ) お引渡し後の取付・設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
- (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障および損傷。
- (ニ) 指定以外の燃料や電源（電圧・周波数）の使用による故障および損傷。
- (ホ) 一般家庭用以外（業務用や車両・船舶への設置）に使用された場合の故障および損傷。
- (ヘ) 傷などの外観の不具合で、お引渡し時に申し出がなかった場合。
- (ト) 経年劣化など使用に伴う磨耗、さび、カビ、変質、変色、音、振動そのほか類似の事由による場合。
- (チ) 適切な使用、維持管理がなされなかったことに起因する故障および損傷。
- (リ) 取付・設置説明書に記載された方法以外の取付・設置、または工事内容に起因する故障および損傷。
- (ヌ) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった場合。
- (ル) 本書のご提示がない場合。
- (ヲ) 本書に取付・設置日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。

2. 離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。

4. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

6. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理のご依頼が出来ない場合には、以下の窓口にご相談ください。

「お客様ご相談センター フリーダイヤル ☎0120-610-087」

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を遵守させていただきますので、ご了承ください。

金澤工業株式会社

〒306-0226 茨城県古河市女沼1663番地
電話 (0280) 92-3030